



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# **HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 インストールおよびアップグレー ドリリースノート**

## **摘要**

本書では、HPE Insight Management リリースの更新について説明し、HPE Insight Management の最新バージョンのインストールまたは最新バージョンへのアップグレードについても説明します。

部品番号: 757412-199  
発行: 2017 年 7 月  
版数: 1

# 目次

<b>HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の概要</b> .....	<b>4</b>
リリースの目的.....	4
HPE Insight Management パッチインストーラーの概要.....	4
インストールの要件と前提条件.....	4
配布メディア.....	5
配布メディアの入手.....	5
配布メディアの内容.....	5
HPE Insight Control の拡張機能.....	8
日本語のサポート.....	8
中国語のサポート.....	8
機能強化.....	8
その他の HPE Insight Management コンポーネント.....	9
終了したサポート.....	9
改訂されたドキュメント.....	9
<b>インストールおよびアップグレードノート</b> .....	<b>11</b>
Microsoft SQL の潜在的なデータベースエラー.....	11
7.6 Limited Release 1 の既知の問題と修正 .....	14
英語以外の OS のアップグレード中のエラー.....	14
HPE MSA 2040/1040 ストレージアレイのサポート.....	14
HPE Insight Management のアップグレード.....	15
アップグレードパス.....	15
アップグレード前の現在の CMS 構成のバックアップ.....	16
アップグレードに関する注意事項.....	16
HPE Insight Management のインストール.....	17
インストールとアップグレードにかかる時間.....	17
インストールの開始前にウィルススキャナーを無効にする.....	17
インストール後の注意事項.....	17
共有ゲストを含む IO サービスを展開するために HPE Integrity VM バージョン 6.3 で必 要なパッチ.....	17
HPE Insight Management のアンインストールの注意事項.....	17
Internet Explorer のセキュリティ強化に関する注意事項.....	18
<b>Web サイト</b> .....	<b>19</b>
<b>サポートと他のリソース</b> .....	<b>20</b>
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	20
アップデートへのアクセス.....	20
カスタマーセルフリペア (CSR) .....	21
リモートサポート (HPE 通報サービス) .....	21
保証情報.....	21
規定に関する情報.....	21
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	22
<b>追加のサポート情報</b> .....	<b>23</b>

## ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品、およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。Hewlett Packard Enterprise は本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から許諾を得る必要があります。米国政府の連邦調達規則である FAR 12.211 および 12.212 の規定に従って、コマーシャルコンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーションおよびコマーシャルアイテムのテクニカルデータ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダーが提供する標準使用許諾規定に基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクを使用すると、Hewlett Packard Enterprise Web サイト外に移動します。Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報は Hewlett Packard Enterprise の管理対象外であり、それらの情報について責任を負いかねますのでご了承ください。

## 商標

Microsoft®、Windows®、Windows NT®、Windows XP®、Windows 7®、および Windows Vista®は、Microsoft Corporation の商標です。

Oracle は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

EMC®、SYMMETRIX®、VMAX®は、米国およびその他の国における EMC Corporation の登録商標または商標です。

# HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の概要

## リリースの目的

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 リリースは、ハードウェアおよびソフトウェアの最新のリリースをサポートしており、Hewlett Packard Enterprise のお客様のビジネスニーズを満たすように製品を強化しています。HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 は、既存のオペレーティングシステムおよびハイパーバイザーのアップデート、ならびにソフトウェアの既知の問題のフィックスを提供します。

### 注記:

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 リリースでは、多くのドキュメントが改訂されています。ドキュメントが改訂されていない場合は、これまでの版が引き続き適用されます。改訂されたドキュメントについては、[改定されたドキュメント](#)を参照してください。

## HPE Insight Management パッチインストーラーの概要

HPE Insight Management パッチインストーラーは、次の操作を行います。

1. HPE Insight Management 7.6 がサーバーに現在インストールされていることを確認します。
2. HPE Insight Management 7.6 のコンポーネントが更新済みの場合や、ソフトウェアコンポーネントが以前にインストールされておらず、検出されない場合、リストにはそのコンポーネントに関連するソフトウェアアップデートは表示されません。
3. 各コンポーネントは独自のロールバックメカニズムを備えています。いずれかのコンポーネントがインストールに失敗した場合は、そのコンポーネントだけがロールバックを実行します。元のファイルは `HPE IM 7.6 installation path\LimitedRelease1` というバックアップフォルダーから取得されます。
4. HPE Systems Insight Manager サービスおよび依存サービスを停止します。
5. すべてのアップデート操作を記録するために、`C:\HPIC\logs\LimitedRelease1` にアップデート専用フォルダーとログファイルを作成します。
6. アップデートの完了後、HPE Systems Insight Manager サービスを再起動して、すべてのコンポーネントのサービスが起動して動作していることを確認します。
7. 7.6 Limited Release 1 用に新しいレジストリエントリが作成されます (HPE Storage Provisioning Manager および HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャーを除く)。
8. 更新された各コンポーネントのステータスを示す `IMLR_Output_timestamp.txt` ファイルを生成します。出力ファイル名は、インストールの現在の日付と時刻を表します。例：  
`IMLR_Output_2017-07-11_2255.txt`

## インストールの要件と前提条件

### 7.6 Limited Release 1

- CMS (中央管理サーバー) が次の条件を満たすことを確認します。
  - HPE Insight Management 7.6 がインストールされている。

これらのリリースのハードウェア、ファームウェア、およびソフトウェアの最小要件については、*HPE Insight Management サポートマトリックス*を参照してください。

インストールおよび更新の前提条件は、HPE Insight Management インストール前のワークシートに記載されています。

HPE Insight Management のインストールとユーザードキュメントは、次から入手できます。

### **Hewlett Packard Enterprise Information Library**

- HPE Insight Management サービスが起動して実行されている。
- 次の提供元から HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の自己解凍型の zip.exe を取得します。
  - HPE Insight Management ダウンロード (<http://www.hpe.com/info/insightupdates>)。
  - HPE Software Depot (<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>)。
- アップデートを開始する前に、ウイルススキャンソフトウェアを閉じるかまたは無効にします。ウイルススキャンソフトウェアが原因で、アップデートの時間が延びたり、コンポーネントのアップデートが失敗したりすることがあります。

## 配布メディア

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の物理配布メディアには、HPE Insight Management バージョン 7.6 に対するアップデートが含まれています。

### 配布メディアの入手

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の配布メディアは、次のいずれかの提供元を介して入手します。

- Hewlett Packard Enterprise または Hewlett Packard Enterprise 製品販売店。
- HPE Software Depot : <http://www.hpe.com/support/softwaredepot>
- トライアル版を HPE Insight Management の Web サイトからダウンロード : <http://www.hpe.com/info/servermanagement>

### 配布メディアの内容

#### **HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1**

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の配布メディアには、次のコンポーネントのアップデートが含まれます。

- HPE Systems Insight Manager
- HPE Insight Managed System Setup Wizard
- HPE Insight Control 電力管理
- HPE Insight Control パフォーマンス管理
- HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー
- HPE Insight Control サーバー移行
- HPE Insight Control 仮想マシン管理
- HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および HPE Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェア
- HPE Matrix Operating Environment インフラストラクチャオーケストレーション
- HPE Matrix Operating Environment リカバリ管理
- HPE Storage Provisioning Manager
- HPE Virtual Connect Enterprise Manager
- HPE Insight Management MIB

❗ **重要:**

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 でサポートされているが自己解凍型の zip.exe には含まれていないコンポーネントに対するアップデートをダウンロードするには (HPE Matrix KVM Private Cloud、HPE Insight Control サーバープロビジョニングを含む)、HPE Insight Management のダウンロード Web サイト (<http://www.hpe.com/info/insightupdates>) を参照してください。

これらのアップデートキットのインストールについては、*HPE Matrix KVM Private Cloud お使いになる前に* (<http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs>) および *HPE Insight Control サーバープロビジョニングインストールガイド* (<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs>) を参照してください。

❗ **重要:**

HPE Matrix OE のバージョンごとに、特定の SPP のリリースがサポートされます。あるバージョンの HPE IC サーバープロビジョニングを使用していて、そのバージョン番号が HPE Matrix OE のバージョンと一致しないときには、ビルドプランを変更して、HPE Matrix OE がサポートするバージョンに一致するドライバーパッケージと SPP メディアを使用する必要があります。

**表 1: HPE Matrix OE および HPE IC サーバープロビジョニングでサポートされるバージョン**

HPE Matrix OE のバージョン	サポートされる HPE IC サーバープロビジョニングのバージョン	注記
7.4	7.4、7.4.1	SPP バージョン 2014.09.0 を使用する必要があります。
7.4.1	7.4、7.4.1	SPP バージョン 2015.04.0 を使用する必要があります。
7.5	7.5、7.5.1	SPP バージョン 2015.06.0 を使用する必要があります。
7.5.1	7.5.1	SPP バージョン 2016.04.0 を使用する必要があります。
7.6	7.6	SPP バージョン 2016.10.0 を使用する必要があります。
7.6 Limited Release 1	7.6	Gen8 の場合は SPP バージョン 2017.04.0、Gen9 および Gen10 の場合はバージョン 2017.7.0 を使用する必要があります。

**表 2: HPE Insight Control サーバープロビジョニングのサポート済みアップグレードパス**

	7.4.0a へ <sup>1</sup>	7.4.1 へ	7.5 へ	7.5.1 へ	7.6 へ
7.4 から	可	可	可	可	—
7.4.0a から <sup>1</sup>	—	可	可	可	—
7.4.1 から	—	—	可	可	可

表は続く

	7.4.0a へ <sup>1</sup>	7.4.1 へ	7.5 へ	7.5.1 へ	7.6 へ
7.5 から	—	—	—	可	可
7.5.1 から	—	—	—	—	可

<sup>1</sup> これらのバージョンの HPE IC サーバープロビジョニングは更新のみであり、新しいアプライアンスとしてのインストールには使用できません。最初に適切な古いバージョンをインストールしてから更新を適用する必要があります。詳しくは、*HPE Insight Management サポートマトリックス* (<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>) を参照してください。

### HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 の内容

次の表では、HPE Insight Management のバージョン 7.6 Limited Release 1 の配布メディアの内容を示します。**7.6 Limited Release 1 でアップデート**列のチェックマークは、最後の DVD リリース（バージョン 7.6）以降に更新されたソフトウェアのバージョンが、7.6 Limited Release 1 のメディアに含まれることを示します。

**表 3: HPE Insight Management パッチの内容**

HPE Insight Management パッチに含まれるソフトウェアとバージョン	7.6 Limited Release 1 でアップデート
HPE Insight Management インストーラー	✓
HPE Systems Insight Manager	✓
HPE Storage Provisioning Manager	✓
HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー	✓
HPE Insight Control サーバー移行	✓
HPE Insight Control 仮想マシン管理	✓
HPE Virtual Connect Enterprise Manager	✓
HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション	✓
HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェア	✓
HPE Matrix OE リカバリ管理	✓
HPE Insight Management MIB	✓
HPE Insight Control 電力管理	✓
HPE Insight Control パフォーマンス管理	✓
HPE Insight Managed System Setup Wizard	✓

## HPE Insight Control の拡張機能

次の HPE Insight Control の拡張機能を別途ダウンロードできます。

- **HPE Insight Control for Microsoft System Center** は、Microsoft System Center 環境での使用を可能にする拡張機能を HPE Insight Control に提供します。
- **HPE OneView for VMware vCenter** は、VMware vCenter Server との統合を可能にする拡張機能を HPE Insight Control に提供します。

これらの拡張機能を取得するには、HPE Insight Management の DVD ダウンロードおよびリファレンスの Web サイトから、ISO イメージをダウンロードします。

<http://www.hpe.com/info/insightupdates>

## 日本語のサポート

HPE Insight Management の日本語サポートの情報については、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/jp/insight>

## 中国語のサポート

HPE Insight Management の中国語サポートの情報については、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.hpe.com/cn/zh/home.html>

## 機能強化

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 リリースでは、中央管理サーバー（CMS）および管理対象システムですでにサポートされているソフトウェアの新しいバージョンのサポートが導入されました。

### 中央管理サーバー（CMS）

#### ブラウザ

- IE タブ拡張付き Google Chrome 59
- Mozilla Firefox ESR 52

#### データベース

- Microsoft SQL Server 2016 SP1
- Microsoft SQL Server 2014 SP2

#### ハイパーバイザー

- HPVM 6.5
- VMware ESXi 6.5 Update 1
- VMware ESXi 6.5
- VMware ESXi 6.0 Update 3

#### 仮想化管理ソフトウェア

- VMware vCenter 6.5 Update 1
- VMware vCenter 6.5
- VMware vCenter 6.0 Update 3

#### 管理対象システム

#### オペレーティングシステム

HP-UX 11i v3 1705

#### ハイパーバイザー



- HPVM 6.5
- VMware ESXi 6.5 Update 1
- VMware ESXi 6.5
- VMware ESXi 6.0 Update 3

#### 仮想化管理ソフトウェア

- VMware vCenter 6.5 Update 1
- VMware vCenter 6.5
- VMware vCenter 6.0 Update 3

## その他の HPE Insight Management コンポーネント

HPE Insight Management コンポーネントの新機能および変更された機能は、個々のリリースノートに含まれています。

表 4: リリースノートの Web サイト

リリースノートのタイトル	Web サイト
<i>HPE Systems Insight Manager 7.6 Limited Release 1</i>	<a href="http://www.hpe.com/info/foundationmgmt/docs">http://www.hpe.com/info/foundationmgmt/docs</a>
<i>HPE Insight Control 7.6 Limited Release 1</i>	<a href="http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs">http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs</a>
<i>HPE Matrix Operating Environment 7.6 Limited Release 1</i> リリースノート	<a href="http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs">http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs</a>
<i>HPE Virtual Connect Enterprise Manager 7.6</i> リリースノート	<a href="http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs">http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs</a>

## 終了したサポート

サポートされるシステムについて詳しくは、HPE Insight Management サポートマトリックス (<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>) を参照してください。

## 改訂されたドキュメント

HPE Insight Management の最新の英語版ユーザードキュメントとホワイトペーパーはすべて、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** からオンラインで入手できます。

#### 注記:

HPE Insight Management の英語版ドキュメントは、日本語と簡体字中国語に翻訳されています。日本語版の最新ドキュメントは [http://www.hpe.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hpe.com/jp/proliantessentials_manual) から入手できます。HPE SIM のユーザードキュメントは、さらに多くの言語に翻訳されています。

HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 リリースでは、次のドキュメントが改訂されています。

#### HPE Insight Management

- *HPE Insight Management* インストールおよびアップグレードリリースノート
- *HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイド
- *HPE Insight Management* サポートマトリックス

## **HPE Systems Insight Manager**

*HPE Systems Insight Manager* リリースノート

## **HPE Insight Control**

*HPE Insight Control* リリースノート

## **HPE Matrix Operating Environment**

*HPE Matrix Operating Environment* リリースノート

## **HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー**

*HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー* リリースノート

# インストールおよびアップグレードノート

この章には、HPE Insight Management のインストールドキュメントへのリンクと、HPE Insight Management バージョン 7.6 Limited Release 1 へのアップグレード、HPE Insight Management バージョン 7.6 Limited Release 1 の更新、または HPE Insight Management ソフトウェアのアンインストールの前に読んでおくべき注意事項が含まれます。

## Microsoft SQL の潜在的なデータベースエラー

以下の表に記載された SQL データベースエラーは、SQL データベースアップグレードの際に発生する可能性があります。Microsoft が認識している、既知の問題です。SQL データベースをアップグレードする際、または HPE Insight Management を新しくインストールする際に、インストールの一部として CMS 上の既存のデータベースが自動的にアップグレードされる場合にも、同じエラーが発生する可能性があります。

「エラーコード」列に、SQL Server 2008 Express R2 へのアップグレードが成功しなかった場合に表示されるエラーコードを示します。

表 5: Microsoft SQL データベースのアップグレードエラーおよび推奨処置

エラーコード	原因	推奨処置および詳細情報のリンク
1035451685	Windows 2008 R2 SP1 がインストールされている CMS で Microsoft SQL 2014 Express をアップグレードする際に、「サービスとしてログオン」および「サービスとしてログオンを拒否する」の両方のローカルセキュリティポリシーに Administrator が追加されていると、アップグレードが失敗する場合があります。  「サービスとしてログオンを拒否する」のセキュリティ設定は、「サービスとしてログオン」の設定より優先されます。このため、SQL サービスを起動できなくなります。	ローカルセキュリティポリシーで「サービスとしてログオンを拒否する」を無効にします。
2067922429	このエラーは、サーバーにインストールされている Microsoft SQL コンポーネントと、Microsoft SQL 2008 Express R2 インストーラーにパッケージされているコンポーネントとの間で、CPU アーキテクチャーが一致しないために発生します。64 ビットの Microsoft SQL コンポーネントがサーバーにインストールされていると、このエラーが発生します。  このエラーコードは、x64 サーバーのみで発生します。	64 ビットのレジストリノードに、Microsoft SQL 2005 SP3 以降ではないバージョンの Microsoft SQL コンポーネントが含まれているかどうかを特定して、64 ビットの Microsoft SQL コンポーネントがサーバーにインストールされているかどうかを確認します。  解決方法としては、64 ビットの Microsoft SQL コンポーネントを削除して、DVD コンポーネントを再インストールします。  詳しくは、 <a href="http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en-US/sqlsetupandupgrade/thread/4e73ec8b-fe41-41a7-8fc4-1246836f61a7/">http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en-US/sqlsetupandupgrade/thread/4e73ec8b-fe41-41a7-8fc4-1246836f61a7/</a> を参照してください。
2068052081	Microsoft SQL 2008 インストーラー以降で、正しくない .NET パッケージがデフォルトで使用されています。  HPE Insight Management の DVD は、.NET 3.5 SP1 をサポートします。.NET 4.0 の完全なパッケージがインストールされていないと、このエラーが表示されます。	システムで .NET 4.0 が利用可能であるかどうか、および完全なパッケージがインストールされているか、それとも一部のコンポーネントのみがインストールされているかを確認します。  一部のコンポーネントのみが存在する場合は、これらの .NET 4.0 コンポーネントをアンインストールして、アップグレードを再開します。

表は続く

エラーコード	原因	推奨処置および詳細情報のリンク
2146823279	CMS に正しくない認証情報が入力されています。	<p>ドメイン名、ユーザー名、およびパスワードを確認して、正しい認証情報を確認して入力します。</p> <p>詳しくは、<a href="http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlexpress/thread/e4ce922d-68ec-44bc-a62d-6defde3d881f">http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlexpress/thread/e4ce922d-68ec-44bc-a62d-6defde3d881f</a> を参照してください。</p>
2068578304	<p>次の 2 つの原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザーアカウントで、対話型ログオンが許可されていない。</li> <li>• Microsoft SQL Server 2008 のインストールフォルダーに、アーカイブ属性セットが含まれる。アーカイブ属性セットは、Microsoft SQL Server 2008 セットアッププログラムがセットアッププロセスでインストールフォルダーの検証に使用する除外リストに含まれません。</li> </ul>	<p>問題の原因によって、次のいずれかの操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft SQL 2008 R2 のアップグレードに使用しているユーザーアカウントに対して、対話型ログオンを許可する。</li> <li>• ナレッジベースの記事 (<a href="http://support.microsoft.com/kb/957453">http://support.microsoft.com/kb/957453</a>) に記載されている手順に従う。</li> </ul> <p>詳しくは、<a href="http://connect.microsoft.com/SQLServer/feedback/details/355293">http://connect.microsoft.com/SQLServer/feedback/details/355293</a> を参照してください。</p>

表は続く

エラーコード	原因	推奨処置および詳細情報のリンク
2067922940	パフォーマンスカウンターのレジストリハイブが壊れていると、Microsoft SQL インストーラーでエラーメッセージが表示されます。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コマンドプロンプトを開き、次のコマンドを入力してカウンターを修復します。  # LODCTR /R</li> <li>2. レジストリエディターを開いて、次のキーをエクスポートします (009 が英語のデフォルトキーです)。  HKLM\Software\Microsoft\Windows NT\CurrentVersion\Perflib\009  他の言語のデフォルトキー：フランス語が 00C、スペイン語が 00A、ドイツ語が 007 です。</li> <li>3. 同じ場所にある空の 00x キーに注意してください。これは、値のインポートが必要な場所です。</li> <li>4. エクスポートしたレジストリファイルを編集し、値 009 を値 007 で置き換えます。</li> <li>5. 変更した .reg ファイルを保存し、このファイルをダブルクリックしてインポートし直します。</li> <li>6. 再度インストールすると、SQL Express の手順が成功するはずですが。</li> </ol> <p>詳しくは、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="http://support.microsoft.com/kb/300956">http://support.microsoft.com/kb/300956</a></li> <li>• <a href="http://social.technet.microsoft.com/wiki/contents/articles/event-id-3002-microsoft-windows-loadperf.aspx">http://social.technet.microsoft.com/wiki/contents/articles/event-id-3002-microsoft-windows-loadperf.aspx</a></li> </ul>
1035451685	Microsoft SQL サーバーで、以前にインストールしたサーバーに Microsoft SQL 2008 以降のレジストリキーが見つかりました。	<p>ナレッジベースの記事 (<a href="http://support.microsoft.com/kb/920114">http://support.microsoft.com/kb/920114</a>) に記載されているキーを削除します。</p> <p>詳しくは、<a href="http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlsetupandupgrade/thread/62f0cd6b-bf78-46e0-b513-1556c0866241">http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlsetupandupgrade/thread/62f0cd6b-bf78-46e0-b513-1556c0866241</a> を参照してください。</p>

## 7.6 Limited Release 1 の既知の問題と修正

### 英語以外の OS のアップグレード中のエラー

#### 問題：

英語以外の OS で Microsoft Windows Server バージョン 2008 R2 SP1 から 2012 R2 にアップグレードする際に、ユーザー名が \$ で終わると、HPE Insight Management インストーラーサービスおよびデータベースサービスを開始できません。

#### 推奨処置：

この問題を解決するために、英語以外の OS では \$ で終わるようなユーザー名を使わないでください。

### HPE MSA 2040/1040 ストレージアレイのサポート

#### 問題：

HPE MSA 2040/1040 ストレージアレイで、GL200 以降のファームウェアを持っているものが、ストレージプールの容量と、ストレージオブジェクトの容量を正しく報告しません。ストレージシステムタブの容量情報セクションが、プールの容量を正確に反映していません。

**推奨処置：**

HPE MSA ソフトウェア管理ユーティリティを使用して、容量情報を取得します。

## HPE Insight Management のアップグレード

HPE Insight Management のアップグレードを開始する前に、*HPE Insight Management* インストール前のワークシートに記載されている情報を収集することをおすすめします。開始前にデータを収集しておくこと、アップグレード中に必要な情報をすべて入力できます。

### アップグレードパス

このリリースでは、HPE Systems Insight Manager、HPE Insight Control、および HPE Matrix Operating Environment コンポーネントを HPE Insight Management DVD バージョン 7.6 から 7.6 Limited Release 1 へアップグレードすることがサポートされます。

次の表に、HPE Insight Management の各コンポーネントのアップグレードパスを示します。インストーラーによって、Insight Management コンポーネントが、サポートされる最小バージョンからバージョン 7.6 Limited Release 1 に自動的にアップグレードされます。

**表 6: HPE Insight Management 7.6 Limited Release 1 へのサポート対象アップグレードパス**

HPE Insight Management のコンポーネント名	最小バージョン
HPE Insight Management インストーラー	7.6
HPE Systems Insight Manager	7.6
HPE Insight Control 仮想マシン管理	7.6
HPE Insight Control サーバー移行	7.6
HPE Virtual Connect Enterprise Manager	7.6
HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー	7.6
HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェア	7.6
HPE Matrix Operating Environment インフラストラクチャオーケストレーション	7.6
HPE Matrix Operating Environment リカバリ管理	7.6
HPE Storage Provisioning Manager	2.6
HPE Insight Management MIB	10.50

表は続く

HPE Insight Management のコンポーネント名	最小バージョン
HPE Insight Control 電力管理	7.6
HPE Insight Control パフォーマンス管理	7.6
HPE Insight Managed System Setup Wizard	7.6

## アップグレード前の現在の CMS 構成のバックアップ

アップグレードを開始する前に、CMS のリストアが必要な場合に備えて、*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドの手順に従って現在の CMS 構成をバックアップすることをおすすめします。

## アップグレードに関する注意事項

*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドの第 2 章では、HPE Insight Management のインストールおよびアップグレード手順について説明しています。第 2 章の一部の手順は、アップグレードに必須ではありません。このため、アップグレードを実行するにはドキュメントを参照することをおすすめします。ある手順が不要な場合は、ドキュメントにその旨記載されています。

この項には、HPE Insight Management のアップグレードに適用される注意事項が含まれます。

- 以前のリリースからの HPE Matrix Operating Environment プロパティファイルは、アップグレードの際に、7.6 Limited Release 1 の新しいプロパティファイルで置き換えられます。プロパティファイルに対して変更やカスタマイズを行っていた場合、変更は失われます。

### 推奨処置：

HPE Matrix Operating Environment 7.6 Limited Release 1 へのアップグレードを開始する前に、ユーザーが変更したプロパティファイルのコピーを保存するか、ファイルへの変更をメモしておき、新しい 7.6 Limited Release 1 バージョンのファイルにこれらの変更を挿入できるようにします。

通常変更されるプロパティファイルのリストの一部を次に示します。アップグレードを開始する前に、ご使用の環境でこれらのファイルを変更したかどうかを確認します。変更した場合は、`\Program Files\HP\Virtual Server Environment` ディレクトリツリー以外の場所にこれらのファイルを保存します。

- `C:\Program Files\HP\Matrix infrastructure Orchestration\conf\blade_models.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\esa.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\hp_lsa_service.conf`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\lsa.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\lsaclient.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\vc\vcController.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\vm\vmController.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\storage\storageController.properties`

アップグレードが完了し、サービスまたは CMS が再起動される前に、新しいプロパティファイルを編集し、以前のバージョンのファイルで作成したカスタムエントリを追加します。

- HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション 7.6 以降へのアップグレード後に、HPE Operations Orchestration 10.x がインストールされます。ワークフロージョブの履歴、スケジュール、パーミッション、ユーザーなどの情報は、HPE Operations Orchestration 9.x から移行されます。HPE



Operations Orchestration 9.x で開発またはカスタマイズされたワークフローは手動で移行する必要があります。そのため、HPE Operations Orchestration 9.x サービス (**RSCentral** と **RSJRAS**) はアップグレード後に無効になり、削除されません。カスタマイズまたは作成したコンテンツパックを移行するには、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** にあるホワイトペーパー *Upgrading HPE Operations Orchestration included with Matrix OE to HPE Operations Orchestration 10.x* で説明されている手順を実行します。

- HPE SPM をインストールするとき、管理対象外のアレイおよび管理対象外の SAN の操作のサンプル XML ファイルに `example.xml` という名前が付けられます。HPE SPM を最新バージョンにアップグレードすると、HPE SPM の `state` フォルダーにある `example.xml` という名前のファイルはすべてインストーラによって削除されます。実務で使う XML ファイルでは `example.xml` というファイル名は決して使用しないでください。使用すると、HPE SPM のアップグレード時にそのファイルのデータが失われる危険があります。実務で使う際の命名に `example.xml` ファイルを使用した場合は、アップグレードに移る前にこのファイルを別の位置にバックアップして、アップグレード後に状態フォルダーの適切な位置にファイルに戻してください。

## HPE Insight Management のインストール

HPE Insight Management の新規インストール/アップグレードを開始する前に、*HPE Insight Management インストール前のワークシート*に記載されている情報を収集することをおすすめします。開始前にデータを収集しておく、インストール中に必要な情報をすべて入力することができます。

インストール手順および HPE Insight Management のインストール後の管理対象システムの構成方法については、*HPE Insight Management インストール/コンフィギュレーションガイド*を参照してください。

### インストールとアップグレードにかかる時間

*HPE Insight Management インストール/コンフィギュレーションガイド*には、x64 オペレーティングシステムに各 HPE Insight Management コンポーネントをインストールおよびアップグレードするおよその時間が記載されています。

### インストールの開始前にウイルススキャナーを無効にする

インストールプロセスを開始する前に、ウイルススキャンソフトウェアとバックアップエージェントを無効にすることをおすすめします。ウイルススキャンソフトウェアやバックアップエージェントが実行中であると、一部の HPE Insight Management コンポーネントがインストールされない場合があります。

## インストール後の注意事項

この項では、HPE Insight Management のインストール後の注意事項について説明します。

### 共有ゲストを含む IO サービスを展開するために HPE Integrity VM バージョン 6.3 で必要なパッチ

PHSS\_43888 が必要です。PHSS\_43888 パッチは、<http://www.hpe.com/info/hpesc> からダウンロードしてください。

詳しくは、<http://www.hpe.com/info/hpux-hpvm-docs> にある *HP-UX vPars and Integrity VM V6.3 リリースノート*を参照してください。

## HPE Insight Management のアンインストールの注意事項

この項の注意事項は、HPE Insight Management のアンインストールに適用されます。

HPE Insight Control パフォーマンス管理をアンインストールしてから同じサーバーに再インストールする予定がある場合は、HPE Systems Insight Manager と HPE Insight Control パフォーマンス管理を再インストールする前に、古いパフォーマンス管理データベースをバックアップして手動で削除する必要があります。

## Internet Explorer のセキュリティ強化に関する注意事項

いくつかの HPE Insight Management オンラインヘルプページを開くと、Microsoft Internet Explorer (IE) に IE のセキュリティ強化の構成によりコンテンツがブロックされていることを示す警告メッセージが表示される場合があります。

**推奨される操作**：このメッセージが表示されないようにしてオンラインヘルプを開くには、IE のセキュリティ強化を無効にするか、IE の信頼済みサイトのリストに `res://*.*` を追加します。

# Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	<a href="http://www.hpe.com/info/enterprise/docs">http://www.hpe.com/info/enterprise/docs</a>
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	<a href="http://www.hpe.com/support/hpesc">http://www.hpe.com/support/hpesc</a>
Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide	<a href="http://www.hpe.com/assistance">www.hpe.com/assistance</a>
サブスクリプションサービス/サポートのアラート	<a href="http://www.hpe.com/support/e-updates-ja">http://www.hpe.com/support/e-updates-ja</a>
Software Depot	<a href="http://www.hpe.com/support/softwaredepot">http://www.hpe.com/support/softwaredepot</a>
カスタマーセルフリペア	<a href="http://www.hpe.com/support/selfrepair">http://www.hpe.com/support/selfrepair</a>
HPE Insight Remote Support	<a href="http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs">www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs</a>
HP-UX 用の Serviceguard ソリューション	<a href="http://www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs">www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs</a>
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) のストレージ互換性マトリックス	<a href="http://www.hpe.com/storage/spock">www.hpe.com/storage/spock</a>
ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート	<a href="http://www.hpe.com/storage/whitepapers">http://www.hpe.com/storage/whitepapers</a>
HPE Insight Management	<a href="http://www.hpe.com/info/insightmanagement">http://www.hpe.com/info/insightmanagement</a>
HPE Systems Insight Manager	<a href="http://www.hpe.com/jp/hpsim">http://www.hpe.com/jp/hpsim</a>
HPE Insight Control	<a href="http://www.hpe.com/jp/insightcontrol">http://www.hpe.com/jp/insightcontrol</a>
HPE Matrix Operating Environment	<a href="http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs">http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs</a>

# サポートと他のリソース

## Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/assistance>

- ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### ご用意いただく情報

- テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- オペレーティングシステム名およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートおよびログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製品またはコンポーネント

## アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

### Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<http://www.hpe.com/support/downloads>

### Software Depot

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- お客様の資格を表示したりアップデートしたり、契約や保証をお客様のプロファイルにリンクしたりするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

### ❗ 重要:

一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

## カスタマーセルフリペア（CSR）

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア（CSR）プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

## リモートサポート（HPE 通報サービス）

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

### リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

#### HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

#### HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja>

#### HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

#### HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

## 保証情報

ご使用の製品の保証またはサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報に関するドキュメントを確認するには、「エンタープライズの安全性、規制への適合」の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

### 追加保証情報

#### HPE ProLiant と x86 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

#### HPE エンタープライズサーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

#### HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

#### HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

## 規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

## 規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/environment>

## ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 ([docsfeedback@hpe.com](mailto:docsfeedback@hpe.com)) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。

# 追加のサポート情報

## Hewlett Packard Enterprise が所有していないソフトウェアコンポーネントについてのセキュリティ報告およびアラートポリシー

Hewlett Packard Enterprise 製品には、オープンソースソフトウェア（OpenSSL など）や他社製ソフトウェア（Java など）が含まれることがあります。Hewlett Packard Enterprise では、HPE Insight Management のエンドユーザー使用許諾契約書（EULA）にリストされている Hewlett Packard Enterprise が所有していないソフトウェアコンポーネントが HPE Insight Management とともに収録されていることを明らかにしています。EULA は、HPE Insight Management Installer と一緒に HPE Insight Management DVD #1 に収録されています。

Hewlett Packard Enterprise では、EULA でリストされているソフトウェアコンポーネントのセキュリティ報告について、HPE 製品に対するサポートと同レベルのサポートで対応しています。また、セキュリティ上の問題の削減に取り組み、そのような問題が発生してもユーザーがそのリスクを軽減できるよう支援しています。

Hewlett Packard Enterprise は、セキュリティ上の問題が発見された場合に備え十分定義されたプロセスを用意しており、その成果がセキュリティ報告の公開です。セキュリティ報告には、問題に関する高レベルでの説明とセキュリティ上の問題を軽減するための方法の解説が掲載されています。

## ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスへの登録

HPE Insight Management には、1 年間、24 時間年中無休の HPE ソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービスが含まれています。このサービスは、ソフトウェアの実装および操作に関する問題を解決するための支援情報についての Hewlett Packard Enterprise テクニカルリソースへのアクセスを提供します。

このサービスはさらにソフトウェアアップデートおよびリファレンスマニュアルへのアクセスを提供します。Hewlett Packard Enterprise から、電子形式のデータとして入手することができます。

このサービスで、HPE Insight Management のお客様は、ソフトウェアアップデートの通知と入手だけでなく効率の良い問題解決も受けることができます。このサービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。 <http://www.hpe.com/services/insight-ja>

## HPE Insight Management のドキュメント：

- HPE Insight Management のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>
- HPE Systems Insight Manager のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/sim/docs>
- HPE Insight Control のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs>
- HPE Matrix Operating Environment のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs>